

戦争も 核兵器も ない世界へ



日本共産党都議会議員(新宿区)

大山とも子

第2回定例会代表質問

\首都東京こそ/
**非核平和
都市宣言を**

42道府県が宣言

92%宣言を行っていないのは、
東京都、青森県、栃木県、新潟県、
岐阜県の5都県です。

小池知事

「行う考えはない」と驚きの答弁

唯一の戦争被爆国として、「長崎を最後の被爆地に」という被爆者のねがいにこたえることこそ必要です。

日本共産党都議団は、①都として42道府県が行っている「非核平和都市宣言」を行うこと、②政府に核兵器禁止条約に批准するよう求めることを質問しました。

小池知事は、核廃絶は国の安全保障に関わる問題、「非核平和都市宣言を行う考えはございません」という驚くべき答弁をしました。戦争被爆国日本の首都の責任者として、その資格が厳しく問われます。

\Yes/
平和祈念館



止まっていた時計の針を動かした

ロシアによるウクライナ侵略に際し、あらためて戦争だけはダメだと多くのみなさんが感じておられると思います。

日本共産党都議団は、戦争を二度とくり返さないために、東京に平和祈念館をつくろうと都民のみなさんとともに求め続けてきました。都が同館に展示しようと収集したまま計画が凍結され、倉庫に眠っていた東京空襲の証言ビデオなどの資料を活用・公開すると答弁がありました。23年の時を経て都が動き出したことは、貴重な前進です。

\No/
軍事対軍事

憲法9条を生かした平和外交こそ

5月の日米首脳共同声明で、軍事同盟の強化が発表されました。軍事対軍事では平和はつくれません。

沖縄県知事はただちに、さらなる米軍基地負担や、沖縄が攻撃目標とされる事態は決してあってはならず、「アジア太平洋地域における平和と安定を維持する観点から、平和的な外交・対話による緊張緩和に、積極的に取り組んでいただきたい」とコメントを発表しました。小池知事の認識をただしましたが、「国の専管事項」と答弁しませんでした。

今年5月、横田基地で、アジア・太平洋地域で最大規模の訓練が行われました。滑走路が未整備だったり、燃料施設がないような場所や地域、たとえば中国との緊張が高まる南西諸島などに米軍が緊急展開できるようにする、実戦的訓練です。

横田基地のC130輸送機の燃料タンクを増強し、前線に送ることも想定されていて、そのための燃料施設増設工事も契約済みです。横田基地は今、最前線直結の基地に変貌しています。

小池知事は米軍による危険な訓練と基地強化の中止、不平等な日米地位協定の抜本的見直しのため行動すべきです。



オスプレイも現在の6機から
10機体制に増やす準備が進んでいる

米軍横田基地 最前線直結の基地に変貌